

ファイバーUサービス DNS サーバ設定ガイド

2022 年 04 月 05 日 Version 2.0

ソニービズネットワークス株式会社

目次

1 本マニュアルについて	3
2 設定手順(BIND 9 利用)	3
2-1 設定例の環境	3
2-2 設定例のファイル構成	4
2-3 named.conf の設定例	5
2-4 逆引きゾーンの設定例	6
3 動作確認(ゾーン転送)	7

1 本マニュアルについて

本書は、bit-drive ファイバーUサービスにおける逆引き権限委譲を利用するうえで、お客さま DNS サーバに必要な設定手順について記載しています。

ルート DNS サーバの設定、正引きゾーンの設定、ループバックアドレス用ゾーンの設定など、逆引き権限委譲にかかわる設定以外の項目につきましては、弊社お客さまサポートサイトにございます「DNS サーバ設定ガイド」マニュアルをご覧ください。

URL : <http://www.bit-drive.ne.jp/support/technical/dns/index.html>

※逆引き権限委譲をご利用になる場合、予め申し込みいただく必要がございます。

2 設定手順(BIND 9 利用)

本項では、ISC BIND(Berkeley Internet Name Domain)を利用して、UNIX OS で DNS サーバを設定する例をご紹介します。

2-1 設定例の環境

本項で解説に利用する環境は以下のとおりです。なお、実際に設定する際には表記の IP アドレス、ドメイン名などは、お客さまご利用環境に合わせてご設定ください。

項目名	値
ドメイン	example.com
プライマリ DNS	FQDN: pri.example.com IPv4 アドレス: 192.168.10.2
セカンダリ DNS	【お客さまにてセカンダリ DNS をご用意する場合】 FQDN: sec.example.com IPv4 アドレス: 192.168.10.3 <hr/> 【bit-drive セカンダリ DNS をご利用になる場合】 bit-drive セカンダリ DNS サーバの IP アドレスおよびホスト名につきましては、弊社お客さまサポートサイトにございます「bit-drive サーバー一覧」のページをご覧ください。(要ログイン) https://www.bit-drive.ne.jp/support/tsd/tech-server-list/tech-server-list.pl

▼次ページに続きます▼

DNS 逆引きゾーン名	<p>ご利用契約 IP 数により、記述が異なります。</p> <p>記述内容が誤っていると、正常に権限委譲されませんのでご注意ください。</p> <p>【光ビジネスアクセス、光ビジネスアクセスギガプラン、スタンダードギガビットアクセス、プレミアムギガビットアクセスの各サービス共通】</p> <p>IP1: 0/30.10.168.192.in-addr.arpa ※プライマリ DNS1 台のみ</p> <p>IP8: 0/29.10.168.192.in-addr.arpa</p> <p>IP16: 0/28.10.168.192.in-addr.arpa</p> <p>IP32: 0/27.10.168.192.in-addr.arpa</p> <p>IP64: 0/26.10.168.192.in-addr.arpa</p> <p>IP128: 0/25.10.168.192.in-addr.arpa</p> <p>IP256: 0/24.10.168.192.in-addr.arpa</p>
-------------	--

2-2 設定例のファイル構成

逆引き権限委譲に必要な構成ファイルは以下のとおりです。ファイル名や設定値は全て設定例ですので、ご利用になる環境に合わせて名前を変更してください。

ファイル名	ゾーン名	用途
named.conf	--	BIND の設定を行うファイル
db_192.168.10.0	0/ XX .10.168.192.in-addr.arpa	IPv4 ネットワークの逆引きゾーンファイル ※ファイル名は任意となります

2-3 named.conf の設定例

【IP8 : お客さまにてセカンダリ DNS サーバをご用意する場合】

zone "0/29.10.168.192.in-addr.arpa" {	①
type master;	②
file "db_192.168.10.0";	③
allow-transfer {	④
192.168.10.3;	⑤
};	
};	

【IP128 : bit-drive セカンダリ DNS サービスをご利用になる場合】

zone "0/25.10.168.192.in-addr.arpa" {	①
type master;	②
file "db_192.168.10.0";	③
allow-transfer {	④
"bit-drive セカンダリ DNS サーバ IP アドレス";	⑤
};	
};	

- ① ゾーン名を記述します。IP 利用数により異なりますのでご注意ください。(前頁参照)
- ② プライマリとなる DNS サーバの場合は"master"を指定します。(セカンダリは"slave")
- ③ 任意のゾーンファイル名を記述します。
- ④ ゾーン転送を許可するためのオプションを記述します。
- ⑤ セカンダリ(スレーブ DNS サーバ)の IP アドレスを記述します。

お客さまにてご用意される場合には該当する IP を、bit-drive セカンダリ DNS サービスをご利用になる場合は弊社セカンダリ DNS サーバの IP をご指定ください。

正しく記述されていない場合は、ゾーン転送が正常に行われませんのでご注意ください。

2-4 逆引きゾーンの設定例

【ゾーンファイル:db_192.168.10.0 の記述例】

※お客さまにてセカンダリ DNS サーバをご用意する場合

```
$TTL 86400
@ IN SOA pri.example.com. root.example.com. (
    2013052700      ; serial
    3600            ; refresh 1hr
    900             ; retry 15min
    604800          ; expire 1w
    86400)          ; min 24hr

    IN  NS  pri.example.com.
    IN  NS  sec.example.com.

2      IN  PTR pri.example.com.
3      IN  PTR sec.example.com.
10     IN  PTR www.example.com.
```

【ゾーンファイル:db_192.168.10.0 の記述例】

※bit-drive.ne.jp セカンダリ DNS サービスをご利用になる場合

```
$TTL 86400
@ IN SOA pri.example.com. root.example.com. (
    2013052700      ; serial
    3600            ; refresh 1hr
    900             ; retry 15min
    604800          ; expire 1w
    86400)          ; min 24hr

    IN  NS  pri.example.com.
    IN  NS  "bit-drive セカンダリ DNS サーバ ホスト名"

2      IN  PTR pri.example.com.
3      IN  PTR sec.example.com.
10     IN  PTR www.example.com.
```

NS レコードにおいて、セカンダリをお客さまにてご用意される場合には該当する IP を、bit-drive セカンダリ DNS サービスをご利用になる場合は弊社セカンダリ DNS サーバの FQDN をご指定ください。
(FQDN 名については、弊社お客さまサポートサイトからご確認ください)

3 動作確認(ゾーン転送)

本項では、弊社セカンダリ DNS サービスをお申し込みのお客さまがゾーン転送の正常性を確認するための方法についてご紹介します。

1. bit-drive のセカンダリ DNS サーバへお客さまゾーンの SOA を問い合わせます。

■ dig コマンドで確認

```
> dig example.com soa @<bit-drive セカンダリ DNS サーバ IP>

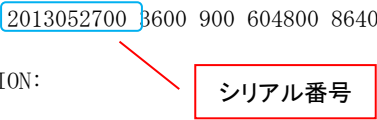
; <<>> DiG 9.8.4-P2 <<>> example.com soa
~省略~

;; QUESTION SECTION:
;example.com.                IN      SOA

;; ANSWER SECTION:
example.com.                 3600    IN      SOA      pri.example.com.
root.example.com. 2013052700 3600 900 604800 86400

;; AUTHORITY SECTION:
~省略~

;; ADDITIONAL SECTION:
~省略~
```

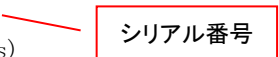


■ nslookup コマンドで確認

```
> nslookup -type=soa example.com <bit-drive セカンダリ DNS サーバ IP>

権限のない回答:
example.com
    primary name server = pri.example.com
    responsible mail addr = root.example.com
    serial      = 2013052700
    refresh     = 3600 (1 hours)
    retry       = 900 (15 minutes)
    expire      = 604800 (7 days)
    default TTL = 86400 (1 day)

example.com      nameserver = pri.example.com
example.com      nameserver = sec.example.com
```



2. 表示された結果からお客さまが設定されたシリアル番号と同一であることをご確認ください。

ゾーン転送がうまく行かない場合は以下の URL のよくあるご質問をご覧ください。

URL : <http://www.bit-drive.ne.jp/cgi-bin/jumppage/jumppage.cgi?pageNo=540>

※ファイバーUサービスは、弊社お客さまサポートサイト内 bit-tools「ゾーン転送チェックツール」には対応しておりません。